

## 「輪島っ子 育ちの五か条・学びの五か条」

### 〈育ちの五か条〉

- 1 人間関係は挨拶と言葉遣いから始まります。家庭でも学校でも進んで挨拶ができ、相手を思いやる言葉遣いが心の成長と人間関係を育みます。

#### 〈礼儀正しさと相手を思いやる心〉

- 2 勉強や遊びだけでなく、後片付け・掃除・家の手伝いなどの仕事をさせることが大切です。勤労体験は、社会性や自主性、そして協調性や段取りをする力など社会人としての必要な資質を育みます。

#### 〈勤労体験の重要性〉

- 3 テレビゲームやテレビ等の時間を短くして、その分、読書の時間や早寝早起きに充てるのが大切です。早起きができる生活習慣をつくりましょう。

#### 〈規則正しい生活と読書の増加（国語の基礎）〉

- 4 高校まで携帯電話を持つ必要はありません。生徒指導上の問題が携帯から起こることがあります。何か特別な理由で持たせる場合は、夜間は保護者に預けるなど厳しいルールづくりが必要です。

#### 〈携帯によるトラブルや危険からの回避〉

- 5 自分の子も他人の子も関係なく、輪島市の学校・保護者・地域が一体となり、社会全体で見守り育てるオール輪島の意識を育むことが必要です。気になる子を見かけたら注意をしたり、声をかけてあげてください。

#### 〈オール輪島の意識〉

## 〈学びの五か条〉

- 1 算数は丸暗記ではなくて理解してから覚える習慣をつけましょう。わからないことはそのまま終わらせないで下さい。また、難しい問題にも取り組む姿勢が大切です。

### 〈算数（数学）の重点化と系統的な算数（数学）の取組〉

- 2 決まりや約束事を守ることが学力向上と夢の実現に結びつきます。  
学校でも家庭でも当たり前のことが出来るように、ダメなことはダメと教えたり、我慢させる場面では我慢させることが大切です。

### 〈学習規律と基本的な生活習慣の確立〉

- 3 宿題と家庭学習は別なものです。学校からの家庭学習の手引きなどを参考にして、宿題以外の勉強も進んで取り組ませて下さい。

### 〈家庭学習の質の充実と時間増〉

- 4 子どもが何かに意欲を持ったり、将来の夢を育むような手立てが必要です。学校では、キャリア教育、いわゆる厳しい社会の変化にも柔軟に対応できる自立した社会人を育てるための教育を進めなければなりません。

### 〈子どもの夢とキャリア教育の重要性〉

- 5 学校では話し合いと考える授業、そして、家庭では対話によるコミュニケーションをできるだけ増やすことが大切です。

### 〈授業の話し合いは思考力の育成・家庭の会話は心の成長〉